

町田市議会議員(議長)・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ

納税者主権の政治・リニア新幹線



町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2171

2期連続トップ当選

リニア新幹線工事用地売却

6月1日の町田市議会では、町田市有地(上小山田町の市有地 8156 m²)をリニア中央新幹線の通気口として用いる用地のためにJR東海に売却する契約案件について多数の質疑がありました。討論もあつた後の採決では、賛成多数でその契約を認めました。

JR東海は、品川～名古屋間を40分で結ぶリニア中央新幹線(時速500km)を2027年に開通させる予定です。最初の駅は相模原市緑区橋本に建設する予定ですが、その橋本駅を含めて地下を通るルートで建設されます。つまり、町田市内の区間は全線が地下を通るわけで、その他の場所を含めて市内に2か所の空気口を設置する工事が進められることとなります。町田市は単に通過区間となり、その意味からは町田市民にとって直接的なメリットがありません。

私は、旧国鉄以来の研究成果を引き継いだJR東海によるリニア中央新幹線の開通を待ち望むものですが、JR東海が、様々の技術的な課題に応えるだけでなく、地元にも貢献する施策を準備する必要があると見ています。



一般時の写真(町田市視察の皆さんに挨拶)

視察報告：久留米市②

総務常任委員会の視察で訪れた福岡県久留米市では、創薬のための基盤整備を進めていました。事業化期2010年以降では、福岡バイオプロジェクトの成果、製品化112件、創業128社、久留米市内に40社のバイオ企業が集積してきました。大企業にライセンスアウトするもの、大学発ベンチャー企業が上場する事例も出ており、・がんペプチドワクチン・核酸医薬分野(ボナック核酸)と言う分野で目途がついており、新規雇用につながっていることも特徴とされています。さらに、久留米リサーチ・パークのインキュベーションセンターの入居率は100%に達していました。



日本電子(JEOL)の電子顕微鏡を見つける

課題は福岡県工業統計で、全国平均に比べて一人当たりの給与が85.5%しかないことと、1人当たりの付加価値額が全国平均の70.54%しかないとされており、新規産業の爆発的な成長が期待されるようになっていました。それらを一挙に解消したり、あるいは平均レベルに持ち上げることは困難でしょうが、バイオに特化したインキュベーション施設の在り方は学ぶべき点だろうと思います。

無所属で活動・市議会は保守連合 **市議会議長として、休まず執務中**

HP <http://j-expert.jp/> 動画 <http://jp.youtube.com/yoshidaben>



QRコードで
メール送信が
できます

町田市議会議員(議長)・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ

市議会議長として、連日活動中



インターン生を募集中



携帯QRコード
でブログ閲覧

研修レポート②-1 宇都木 彩名

今回のインターンシップでは自衛隊募集相談員町田支部(支部長 中里 猪一氏:元市議会議員)の定期総会の傍聴をしました。総会が始まる前に、会場に到着されている数人の方と私は生まれて初めて名刺交換をしました。名刺を渡す練習は二回ほど来場する前に行っており、そこで注意された相手と目線を合わせることや声の大きさを意識して挑戦してみました。しかし実際の名刺交換では名刺を受け取るタイミングが分からず戸惑ってしまいました。渡すことだけでなく、名刺を受け取る側としてまた一つ勉強することができたので、よかったです。



津田塾大1年生 宇都木彩名(第39期生)

定期総会では、自衛隊員の募集活動の詳細とその結果についての報告が行われました。私達、市民の平和を守ってくださっている自衛隊への入隊者が、近年減少しているそうです。その問題解決に対しての取り組みの結果、今年は昨年と比較して入隊者数が上昇したとの報告でした。総会などの場に参加し議員の方々と共にお話を聴く機会はなかなか無いため、貴重な体験になりました。(吉田注:未成年の宇都木さんは懇親会開催前に退席)

セミナー: 地場小売業の意義

第33回吉田つとむセミナーを「下記」のタイトルで開催し、大勢の人の参加があり好評でした。

★テーマ: 地場小売業・商店街の繁盛店づくり
—お金を掛けずに売れない売り場を売れる売り場に—

★講師: 武雄 信夫 先生 商業コンサルタント
(有)クオールエイド代表取締役

こうした企画を立てたのは、市内の商店街に活気が感じられず、その存在価値が薄くなっている事態を打開したいがためです。町田市は外来の事業者と組んだ大型ショッピングモールの再構築を南町田駅で期待していますが、中心市街地の活性化はまるで展望が開かれていません。中心街は、時間が経過するほど、影響力を縮小化していくでしょう。町田市から見れば、地域の商店街が繁盛する方が、雇用を生み出し、企業の利益にかかわる税収が直に町田市に入ってくることとなります。外来事業者ではその利益は本社に吸い上げられることになり、地元への税収はさほど見込まれません。地域の人働き、地域の事業者が利益を生みだし、地元自治体への納税に貢献していただきたいと考えています。



講師の武雄先生を吉田つとむが紹介する

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ この印刷物は、政務活動費を一切使用していません。自前の費用で発行するものです。

Mail: yoshidaben@gmail.com mobile: yoshidaben@docomo.ne.jp (モバイルのみ接続)